

東交通安全情報 No.43 令和7年2月末の交通事故概況(東警察署管内)

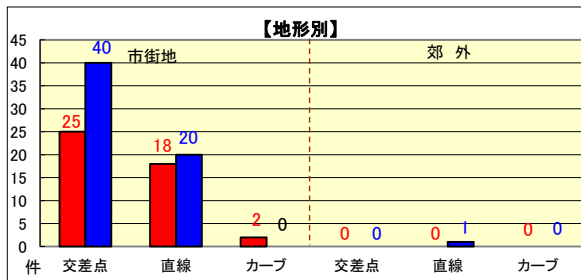
【交通事故発生状況】(概数)

区分/月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年	6年	前年対比
人身発生件数	56	45											101	128	-27
死者数	2	0											2		2
傷者数	58	48											106	140	-34
物件事故	545	767											1,312	1,743	-431

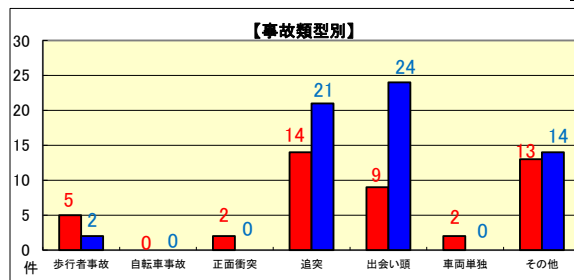
○ 先月と比較すると、人身事故は減少しているが、物件事故は増加している。

■ ~ 令和7年 ■ ~ 令和6年

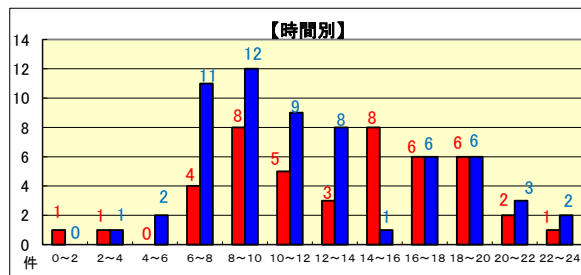
人身交通事故の主な特徴



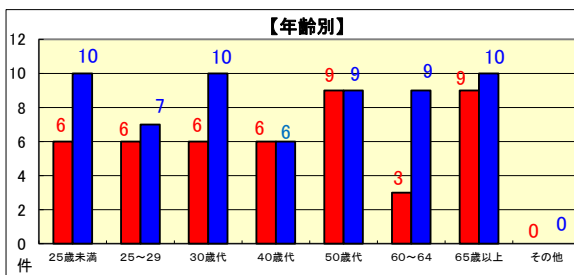
○ 昨年と比較すると、市街地直線での事故の割合は増加しているが、市街地交差点での事故が最も多い。



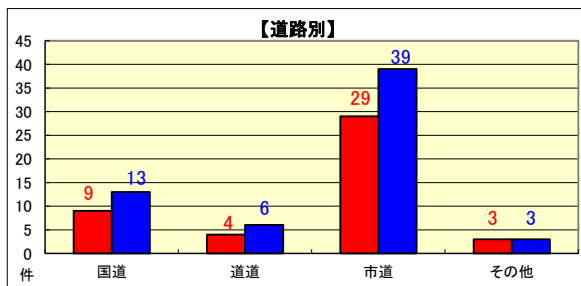
○ 昨年と比べ、追突、出会い頭事故は減少しているが、歩行者事故、正面衝突、単独事故は増加している。



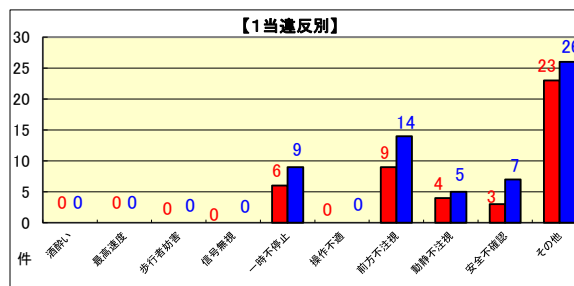
○ 昨年と比べ、6~8時台の事故が大幅に減少している一方、14~16時台の事故が大幅に増加し、8~10時台の事故と共に最も多い。



○ 昨年と比べ、60~64歳代の事故は大幅に減少しているが、50歳代及び65歳以上の事故は多い。



○ 昨年と同様に市道での事故が最も多く、全体の64.4%を占めている。



○ 昨年と比べ、前方不注意が減少しているものの、本年では最も多く、次いで一時不停止による事故が多い。



気温が高い中での積雪、雪解けにより轍ができ、ザクザク路面の場所が多くなっています。
スピードを出しすぎず、路面状況に応じた運転をお願いします！